

平成 29 年 5 月 17 日
総務省公共サービス改革推進室

簡易版民間競争入札実施事業
「農林水産研修所つくば館及びつくば館水戸ほ場の管理・運営業務」の取扱いについて
(案)

「民間競争入札に準じた手続による一般競争入札実施に関する考え方」（平成 20 年 3 月 27 日公共サービス改革推進室）に基づき農林水産省より報告のあった標記業務に係る実施状況及び評価（別添）について、その取扱い（案）を下記のとおり作成した。

記

I 事業の概要等

事 項	内 容
事業概要	・農林水産研修所つくば館（以下「つくば館」という。） 庁舎管理等業務（清掃等業務、庁舎管理等業務、執務環境測定業務）、 空調・衛生設備等保守点検業務、電気設備等保守点検業務 ・農林水産研修所つくば館水戸ほ場（以下「水戸ほ場」という。） 清掃業務、窓口等業務、設備保守点検業務
実施期間	平成 27 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
受託事業者	・つくば館：（株）オーエンス ・水戸ほ場：日東メンテナンス（株）
契約金額（税抜）	・つくば館：20,700,000 円（単年度当たり：6,900,000 円） ・水戸ほ場：13,680,000 円（単年度当たり：4,560,000 円）
入札の状況	・つくば館：3 者応札（説明会参加＝9 者／予定価内＝1 者） ・水戸ほ場：3 者応札（説明会参加＝7 者／予定価内＝1 者）
事業の目的	快適な施設利用を可能にするとともに、当該研修施設におけるサービスの円滑な実施に資する。
選定の経緯	施設の管理・運営業務に係る分科会ヒアリング等を経て、平成 20 年度基本方針において簡易版民間競争入札対象事業として選定。

Ⅱ 実施状況

(1) 対象公共サービスの実施内容

事 項	内 容			
確保されるべき 質の確保状況	以下のとおり、設定された水準を満たしている。			
	○利用者の満足度			
	研修終了時に施設利用者（研修生及び職員）に対して行うアンケート調査で、満足度※が 80％以上であること。（目標回収率 90％以上）			
	※満足度とは、アンケートの回答で「満足」及び「やや満足」としたものの割合。			
	・つくば館			
		平成 27 年度 （3 研修、93 名）	平成 28 年度 （3 研修、90 名）	
	清掃業務	100％	100％	
	備品等の整備	100％	100％	
	空調等	98％	99％	
	（回収率）	99％	98％	
・水戸ほ場		平成 27 年度 （3 研修、32 名）	平成 28 年度 （3 研修、36 名）	
	清掃業務	97％	100％	
	備品等の整備	94％	100％	
	空調等	97％	100％	
	（回収率）	97％	92％	
	○品質の維持			
	契約期間中に管理・運營業務の不備に起因する当該施設における冷暖房等の中断がないこと及び施設設備について破損損傷が無いこと。			
	・つくば館、水戸ほ場いずれも該当なし。			
	民間事業者からの改善提案	つくば館において、日常の設備点検の励行により、業務対象外である加圧給水ポンプの不調を早期に発見し、速やかな修理交換につながったことで断水による業務中断を回避することができた。		

(2) 実施経費（税抜）

従前経費※	- つくば館：7,875,000 円（平成 20 年度） - 水戸ほ場：6,281,025 円（平成 20 年度）
実施経費	- つくば館：6,900,000 円（平成 27 年度と平成 28 年度の平均） - 水戸ほ場：4,560,000 円（平成 27 年度と平成 28 年度の平均）
削減額	- つくば館：975,000 円 - 水戸ほ場：1,721,025 円
削減率	- つくば館：12.4% - 水戸ほ場：27.4%

※ 従前経費（平成 20 年度）については、個別の業務毎に入札、随意契約、非常勤職員の雇用により実施していたもののうち、今期と同じ業務内容に該当するものに係る経費の和を記載。

なお、農林水産省より提出された実施状況に盛り込まれていなかったため、別途、農林水産省農林水産研修所の担当に確認。

（参考）

今期が簡易版民間競争入札 3 期目であり、前期（2 期目）からの削減額（単年度当たり）は以下のとおり。

- つくば館：0 円（なお、今期より執務環境測定業務、害虫駆除業務を追加）
- 水戸ほ場：120,000 円（なお、今期より建物外の清掃範囲を拡大）

Ⅲ 上記内容を踏まえた今後の取扱い（案）

本事業は、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）の対象事業ではないものの、確保されるべき質の達成や経費の削減など、「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」（平成 26 年 3 月 19 日官民競争入札等監理委員会決定）における終了プロセスの基準を満たしていることから、今期をもって簡易版民間競争入札を終了し、次期公共サービス改革基本方針別表から削除することが適当であると考えられる。

簡易版民間競争入札終了後の事業実施については、これまで実施方針の作成に当たり留意されてきた公共サービスの質、実施期間、入札参加資格、入札手続き及び情報開示に関する事項等を踏まえた上で、農林水産省が自ら公共サービスの質の維持向上及びコストの削減を図っていくことを求めたい。

平成29年4月18日
農林水産省農林水産研修所

簡易版民間競争入札対象事業
農林水産研修所つくば館庁舎管理・運営等業務の実施状況について

I 事業の概要

1. 委託業務内容

農林水産研修所つくば館における庁舎管理等業務等（執務環境測定業務含む）、空調・衛生設備等保守点検業務及び電気設備等保全点検業務

2. 業務委託期間

平成27年4月1日～平成30年3月31日

3. 受託事業者

株式会社 オーエンス

II 確保すべき質の達成状況及び評価

1. 管理・運営業務の質及び実施状況

(1) 利用者の満足度

- 1) 測定指標 研修終了時に施設利用者（研修生及び職員）に対して行うアンケート調査で、満足度80%以上であること。（目標回収率90%以上）
※満足度とは、アンケートの回答で「満足」及び「やや満足」を肯定的回答とするもの。

2) 実施結果

平成27年度（3研修、研修生93名に対して実施）

清掃業務に対する満足度 100%（満足79%、やや満足21%）

備品等の整備に対する満足度100%（満足84%、やや満足16%）

空調等に対する満足度 98%（満足63%、やや満足35%、やや不満足1%、
不満足1%）

アンケート回収率 99%

平成28年度（3研修、研修生90名に対して実施）

清掃業務に対する満足度 100%（満足92%、やや満足8%）

備品等の整備に対する満足度100%（満足90%、やや満足10%）

空調等に対する満足度 99%（満足74%、やや満足25%、やや不満足1%）

アンケート回収率 98%

※「玄関、廊下、休憩室（教室）等の清掃」「共用施設の付属品・備品等（トイレトペーパー、石鹸等）の整備」「共用施設の空調、給湯等」の項目ごとに「満足」「やや満足」「やや不満足」「不満足」から選択する方法で実施。

（２）品質の保持

- 1) 測定指標 契約期間中に管理・運営業務の不備に起因する当該施設における冷暖房の中断がないこと及び施設設備について破損損傷が無いこと。
- 2) 実施結果 管理・運営業務の不備に起因する冷暖房の中断及び施設設備の破損は無かった。

2. 各業務において確保すべき水準及び実施状況

（１）確保すべき水準

- 1) 庁舎管理等業務
 - ・清掃等
指定された業務内容を実施し、施設内外の汚れを除去し、また、汚れを防止する等快適な環境を保つこと。
 - ・庁舎管理等
指定された業務内容を実施し、快適な研修環境、執務環境を保つこと。
 - ・執務環境測定
指定された業務内容を実施し、管理基準に適合しない場合は施設管理者に報告すること。
- 2) 空調・衛生設備及び電気設備保守点検業務
指定された業務内容を実施し、保全点検の結果、異常等ある場合は、応急措置を行い、監督職員に報告する。

（２）実施状況

- 1) 庁舎管理等業務（簡易清掃 486 回、定期清掃 25 回、執務環境測定 14 回）（2 年分）
業務仕様書に基づいて、確実に清掃業務、庁舎管理に関する業務（受付業務、庁舎内外の点検・戸締まりの確認等）及び執務環境測定業務が実施され、快適な環境が保たれた。
- 2) 空調・衛生設備等保守点検業務（8 回）（2 年分）
業務仕様書に基づいて、確実に空調・衛生設備の点検や運行が実施されていた。
- 3) 電気設備等保全点検業務（4 回）（2 年分）
業務仕様書に基づいて、確実に電気設備の保全点検が実施されていた。

評価

各業務において確保すべき水準に対し、庁舎管理等業務（執務環境測定業務含む）、空調・衛生設備等保守点検業務、電気設備等保全点検業務いずれの業務とも適切に実施されているとともに誠実な対応がされていた。

Ⅲ 実施経費の状況及び評価

1. 平成27、28、29年度実施経費（契約額）

農林水産研修所つくば館庁舎の管理・運營業務（庁舎管理等業務等（執務環境測定業務含む）、空調・衛生設備等保守点検業務、電気設備等保全点検業務）

・平成27年度

実施経費 6,900,000円（消費税抜き）

・平成28年度

実施経費 6,900,000円（消費税抜き）

・平成29年度

実施経費 6,900,000円（消費税抜き）

2. 平成26年度実績経費との比較

（1）平成26年度

庁舎管理等業務、空調・衛生設備等保守点検業務、電気設備等保全点検業務

6,900,000円（消費税抜き）

※従来の実施についても庁舎管理、空調・衛生設備保守点検、電気設備保全点検をまとめた簡易版民間競争入札における実際に要した経費

（2）平成26年度と平成27年度との比較による経費削減効果

6,900,000円－6,900,000円＝0円

削減率 ー％

（3）平成26年度と平成27年度における業務仕様の違い

庁舎管理・運營業務に執務環境測定業務（執務室内の粉じん、一酸化炭素濃度の測定（年6回）及びネズミ、害虫の発生状況の調査、防除（年2回））を追加

（4）競争入札応札者数

平成21年度 庁舎管理・運營業務 4社

平成24年度 庁舎の管理・運營業務 5社

うち・企画書により失格となった者 2社

・入札価格が予定価格を上回った者 なし

平成27年度	庁舎の管理・運営業務	3社
	うち・入札書不備により失格となった者	1社
	・入札価格が予定価格を上回った者	1社

3. 評価

引き続き民間競争入札を実施した平成27年度は、平成26年度の業務仕様に執務環境測定業務を付加したが、民間競争入札を実施したことにより、実施経費は同額であった。

IV. 民間事業者からの改善提案による改善実施事項

委託業務の範囲外ではあるが日常の設備点検の励行により加圧給水ポンプの不調を早期に発見し、早期に修理交換を行うことができ断水による業務中断を回避することができた。

V 評価のまとめ

庁舎管理等業務等（執務環境測定業務含む）、空調・衛生設備等保守点検業務、電気設備等保守点検業務が適切に実施されていることに加え、利用者の満足度として良好な結果が得られており、確保すべき水準は上回っている。また、実施経費については、業務仕様を付加したにもかかわらず従来経費と同額であった。

(参考)

建物全景



作業風景(窓口等業務)



作業風景(清掃業務)



平成29年4月18日
農林水産省農林水産研修所

簡易版民間競争入札対象事業
農林水産研修所つくば館水戸ほ場庁舎等の管理・運営業務の実施状況について

I 事業の概要

1. 委託業務内容

農林水産研修所つくば館水戸ほ場における庁舎内清掃業務、窓口等業務、設備保守点検業務

2. 業務委託期間

平成27年4月1日～平成30年3月31日

3. 受託事業者

日東メンテナンス株式会社

II 確保すべき質の達成状況及び評価

1. 管理・運営業務の質及び実施状況

(1) 利用者の満足度

- 1) 測定指標 研修終了時に施設利用者（研修生及び職員）に対して行うアンケート調査で、満足度80%以上であること。（目標回収率90%以上）
※満足度とは、アンケートの回答で「満足」及び「やや満足」を肯定的回答とするもの。

2) 実施結果

平成27年度

（3研修、研修生32名に対して実施）

清掃業務に対する満足度	97%（満足61%、やや満足36%、やや不満足3%）
備品等の整備に対する満足度	94%（満足62%、やや満足32%、やや不満足6%）
空調等に対する満足度	97%（満足68%、やや満足29%、やや不満足3%）
アンケート回収率	97%

平成28年度

（3研修、研修生36名に対して実施）

清掃業務に対する満足度	100%（満足91%、やや満足9%）
備品等の整備に対する満足度	100%（満足94%、やや満足6%）
空調等に対する満足度	100%（満足88%、やや満足12%）

アンケート回収率

92%

※アンケートは、「玄関、廊下、休憩室（教室）等の清掃」「共用施設の付属品・備品等（トイレトーパー、石鹸等）の整備」「共用施設の空調、給湯等」の項目ごとに「満足」「やや満足」「やや不満足」「不満足」から選択する方法で実施。）

(2) 品質の維持

- 1) 測定指標 契約期間中に管理・運營業務の不備に起因する当該施設における冷暖房設備、給排水設備の中断がないこと及び及び施設設備について破損損傷が無いこと。
- 2) 実施結果 管理・運營業務の不備に起因する冷暖房設備、給排水設備の中断及び施設設備の破損は無かった。

2. 各業務において確保すべき水準及び実施状況

(1) 確保すべき水準

1) 清掃業務

指定された業務内容を実施し、施設内外の汚れを除去し、又は汚れを予防する等、快適な環境を保つこと。

2) 窓口等業務

指定された業務内容を実施し、研修業務等がよく進められるよう事務補助及び教室等の準備を行うこと。

3) 設備保守点検業務

指定された業務内容を実施し、機械設備の保守や点検を行い、異常等ある場合は、応急措置を行い、監督職員に報告する。

(2) 実施状況

1) 清掃業務（一般清掃 486 回、定期清掃 20 回）（2 年分）

業務仕様書に基づいて、清掃業務が実施され、快適な環境が保たれた。

2) 窓口等業務

業務仕様書に基づいて、窓口等業務が実施され、円滑な研修業務運営に寄与した。

3) 設備保守点検業務（124 回）（2 年分）

業務仕様書に基づいて、機械設備の点検や保守が実施されていた。

3. 評価

各業務において確保すべき水準に対し、清掃業務、窓口等業務、設備保守点検業務いずれの業務とも適切に実施されているとともに誠実な対応がされていた。

Ⅲ 実施経費の状況及び評価

1. 平成27、28、29年度実施経費（契約額）

農林水産研修所つくば館水戸ほ場庁舎等の管理・運営業務（清掃業務、窓口等業務、設備保守点検業務）

平成27年度

・実施経費 4,560,000円（消費税抜き）

平成28年度

・実施経費 4,560,000円（消費税抜き）

平成29年度

・実施経費 4,560,000円（消費税抜き）

2. 平成26年度実績経費との比較

（1）平成26年度

清掃業務及び窓口業務、設備保守点検業務

4,680,000円（消費税抜き）

（2）平成26年度と平成27年度との比較による経費削減効果

4,680,000円－4,560,000円＝120,000円

削減率2.6%

（3）平成26年度と平成27年度における業務仕様の違い

清掃業務のうち除草作業面積を9,771㎡（平成26年度）から18,636㎡（平成27年度）に拡大した。また、庁舎屋上排水口（9か所）及び構内排水溝（260m）の落葉除去作業を新たに付加した。

（4）競争入札応札者数

平成21年度	・庁舎の管理・運営業務	3社
	・窓口等業務（事務補助として）	非常勤職員を雇用

平成24年度	庁舎等の管理・運営業務	2社
	うち・企画書により失格となった者	なし
	・入札価格が予定価格を上回った者	1社

平成27年度	庁舎等の管理・運営業務	3社
	うち・入札書の不備により失格となった者	1社
	・入札価格が予定価格を上回った者	1社

3. 評価

引き続き民間競争入札実施した平成27年度は、清掃面積のうち除草作業面積の拡大及び落ち葉除去作業を付加したことなど業務範囲の変更があったが、実施経費（契約額）が従来経費（平成26年度）に比べ2.6%削減された。

IV 民間事業者からの改善提案による改善実施事項

浄化槽施設の点検の結果、中継ポンプ、フロートスイッチの経年劣化による不具合がみられたことから、早期の交換修理が必要であるとの改善提案があったため、交換修理を行った。

V 評価のまとめ

清掃業務、設備保守点検が適切に実施されていたこと、当方からの要望や経年による設備故障に対しても早急な対応がされていたこと、また、利用者の満足度として良好な結果が得られていることから、確保すべき水準は維持されていると考えられる。また、実施経費については、清掃面積の拡大など業務範囲の変更もあったものの、従来経費に比べ、2.6%削減された。

(参考)

建物全景



作業風景(窓口等業務)



作業風景(清掃業務)

